



京都府立看護学校

学校案内

School guidance

地域を愛し

地域に必要とされる

看護師を育成します



Kyoto Prefectural School of Nursing

●アドミッションポリシー（入学受け入れ方針）

入学する学生について期待する姿（学力の3要素を念頭に置き、入学前にどのような多様な能力をどのようにして身につけてきた学生を求めているか）

1. 看護師になりたいという強い意志を持っている人
2. 将来、看護師として地域に貢献したいと考える人
3. 人に関心を持ち、他者との関係が築ける人
4. 学習の基盤となる資質を持ち、学習目標（課題）に向かって自ら努力できる人
言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力
5. 看護を学ぶための基礎的学力がある人
6. 基本的な生活習慣を確立しており自己管理できる人
 - ・あいさつがしっかりできる
 - ・時間が守れる
 - ・食事がしっかりとれる
 - ・生活の目標や計画を自分自身で立て実行することができるなど

●ディプロマポリシー（卒業生の特性）

1. 人を尊重し、相手の立場に立って行動できる力
人に関心を持ち、かけがえのない存在として尊重し、誠実で思いやりのある態度が身につけている。
2. 社会性を身につけ、人間関係を良好に築く力
社会性を身につけ、他者との人間関係を良好に築くことができる。
3. 看護の対象を多面的視点から総合的に理解する力
対象を多様な価値観や生活史・生活背景を持つ生活者としてとらえ、身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解する。
4. 知識や理論・根拠を用いて看護を実践する力
知識や理論・根拠を用いて、最良な状態から死を迎えるその時までの連続的な健康のレベルに応じ、その人がその人らしく生活できるよう最も適切な看護を実践する基礎的能力を有している。
5. 多職種と情報共有し、看護の役割を遂行する力
保健・医療・福祉の動向に関心を持ち、多職種と情報共有し、チームの一員であることを自覚し、看護の役割を遂行する基礎的能力を有している。
6. よりよい看護を求めて、新たな知識や技術を学び続ける力
現状に満足することなく、よりよい看護を求めて、新たな知識や技術を学び続けていく姿勢を持つ。

本校の沿革

本校は京都府が、北部地域の要望により看護師確保対策の一環として設置し、昭和56年4月に開校しました。

1980(昭和55)年	厚生省指定認可を受け、京都府立の看護学校開校準備
1981(昭和56)年	京都府立看護学校設置条例施行し、開校。第1期生入学
1998(平成10)年	男子学生募集開始
2004(平成16)年	京都府立看護学校修学資金貸与制度の創設
2005(平成17)年	看護専門課程看護学科の設置。専修学校専門課程として認定
2007(平成19)年	社会人入試開始

課程と修業年限

3年課程の看護学科 全日制

学年定員と総定員

学年定員40名 総定員120名

応募資格

- (1) 高等学校を卒業した者、又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められる者
 - (2) 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
- ※ 詳細は各募集要項参照

卒業後の資格

- (1) 看護師国家試験受験資格
- (2) 保健師、助産師学校受験資格
- (3) 専門士（看護専門課程）の称号授与

学費・諸経費

※ 募集要項を参照

修学資金(奨学金)貸与制度

- (1) 京都府立看護学校修学資金貸与制度
(本校独自の制度で、入学料・授業料相当額を貸与。返還免除制度あり)
- (2) 京都府看護師等修学資金貸与制度（推薦枠あり）
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構奨学金貸与制度（推薦枠あり）

その他

学生寮（女子のみ）あり …… 希望者のみ利用可

人間愛を基盤とした豊かな人間性を培い、 地域医療に貢献できる看護師を育成します。

教育理念

看護の対象は、共に生きる人間である。その原点に立ち、「人間愛」を基盤とした豊かな人間性を培い、看護実践を通して、府民・患者の視点に立った良質な保健医療提供体制の確立の実現に向けて貢献できる質の高い看護師を育成する。

教育目的

豊かな人間性と社会性、倫理観を育み、地域で暮らす人々の健康とその人らしい生活を支え、健康の状態やその変化に応じて最善で最良な看護を考え実践できる人材を育成する。さらに専門職業人として探究心と向上心を持ち地域に貢献できる看護師を育成する。

教育目標

1. 人を唯一無二のかけがえのない存在として尊重し、誠実で思いやりのある態度を養う。
2. 社会性を身につけ、他者との人間関係を良好に築く能力を養う。
3. 対象を身体的・精神的・社会的に統合された存在であり、多様な価値観を持つ生活者として理解する基礎的能力を養う。
4. 科学的根拠に基づき、健康の状態やその変化に応じて最善で最良な看護を考え実践できる基礎的能力を養う。
5. 保健・医療・福祉における看護が担う役割と責任を自覚し、多職種と協働する基礎的能力を養う。
6. 専門職業人として探究心と向上心を持ち、生涯にわたって自ら学び続ける姿勢を養う。

本校の特色

- ◎ 臨床に即した判断・実践能力を育成するため、系統立てた技術教育
- ◎ 学生の習熟度に応じた、個別指導の強化
- ◎ 地域とともに学び育ち、地域に必要とされる看護師を育成

学校の施設・設備

Facilities

明るく清潔な校内には
看護師養成に必要な設備を整えています。



1F



図書室



講堂



コンピュータ室 学生1人に1台



在宅看護実習室



休養室

2F



実習用トイレ



基礎実習室

学生寮

女子学生に限ります



カリキュラム Curriculum

演習を積極的に取り入れ、経験と気づき、理論の配列を考え授業内容を工夫しています。



臨地実習

実習施設は、京都府北部地域の病院・福祉施設等です。

臨地実習の思い出



足立寛也
綾部市立病院勤務

臨地実習では、多くの患者さんと関わらせていただきました。その方一人一人へ、より良い看護を行うためにはどうすればよいか考え、沢山悩みました。しかし、患者さんからの感謝の言葉をいただいたり、笑顔が見られると、辛いこともある実習だけれど頑張ろうと思えました。患者さんから学ばせていただいたことも沢山あります。先生方に支えられ、仲間と切磋琢磨し実習を乗り越えた思い出があります。

病院

- ・京都府立医科大学附属北部医療センター
- ・舞鶴共済病院
- ・もみじヶ丘病院
- ・舞鶴医療センター
- ・京丹後市立弥栄病院
- ・京丹後市立久美浜病院
- ・宮津武田病院
- ・市立舞鶴市民病院

施設

- ・訪問看護ステーション
- ・市町村保健センター
- ・地域包括支援センター
- ・在宅複合型施設
- ・小規模多機能型居宅介護施設
- ・障害者福祉センター
- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設
- ・保育所 など

教育内容	科目 No	授業科目	学年	単位	時間	1年		2年		3年	
						単位	時間	単位	時間	単位	時間
基礎分野	科学的思考の基盤	1 情報リテラシー	1	2	30	2	30				
		2 論理的思考と批判的思考の形成	1	1	30	1	30				
	人間と生活・社会 の理解	3 国語表現	1	1	15	1	15				
		4 人間発達学	1	1	30	1	30				
		5 人間関係論	1	2	30	2	30				
		6 生命倫理・倫理と法	1	1	30	1	30				
		7 心理学	1	1	30	1	30				
		8 社会人基礎力とキャリアプラン	1	1	30	1	30				
		9 暮らしを支える社会のしくみ	1	1	15	1	15				
		10 英語	1	1	30	1	30				
		11 運動とリラクゼーション1	1	1	30	1	30				
		12 運動とリラクゼーション2	2	1	15			1	15		
			基礎分野 小計		14	315					
専門基礎分野	人体の構造と機能	13 人体の構造と機能1	1	1	30	1	30				
		14 人体の構造と機能2	1	1	30	1	30				
		15 人体の構造と機能3	1	1	30	1	30				
		16 人体の構造と機能4	1	1	30	1	30				
	疾病の成り立ちと 回復の促進	17 食と健康	1	2	30	2	30				
		18 健康と感染予防	1	1	30	1	30				
		19 病理と看護1	1	1	30			1	30		
		20 病理と看護2	2	1	30			1	30		
		21 病理と看護3	2	1	30			1	30		
		22 病理と看護4	2	1	30			1	30		
		23 病理と看護5	2	1	30			1	30		
		24 病理と看護6	2	1	15			1	15		
		25 診断と治療を支える看護1	2	1	30			1	30		
		26 診断と治療を支える看護2	2	1	30			1	30		
		27 薬理学	1	1	30	1	30				
			小計		16	435					
	健康支援と社会保 障制度	28 ユーモアと癒し	1	1	15	1	15				
		29 健康と生活環境	1	1	15	1	15				
		30 社会保障と社会福祉	2	2	30			2	30		
		31 生活支援論	2	1	15			1	15		
		32 看護関係法令	2	1	15			1	15		
					6	90					
		専門基礎分野 小計		22	525						
専門分野	基礎看護学	33 看護学概論	1	1	30	1	30				
		34 看護コミュニケーション	1	1	15	1	15				
		35 フィジカルアセスメント	1	1	30	1	30				
		36 看護の思考過程	1	1	30			1	30		
		37 生活行動を支える看護1	1	1	30	1	30				
		38 生活行動を支える看護2	1	1	30	1	30				
		39 生活行動を支える看護3	1	1	30	1	30				
		40 生活行動を支える看護4	1	1	30	1	30				
		41 生活行動を支える看護5	1	1	15	1	15				
		42 診療に伴う看護1	1	1	30	1	30				
	43 診療に伴う看護2	2	1	30			1	30			
					11	300					
	地域・在宅看護論	44 地域の文化と生活	1	1	15	1	15				
		45 地域の健康維持・促進	1	2	30	2	30				
		46 地域の健康支援と多職種連携	2	1	30			1	30		
47 地域での療養を支える看護1		2	1	15			1	15			
48 地域での療養を支える看護2		2	1	30			1	30			
				6	120						

教育内容	科目 No	授業科目	学年	単位	時間	1年		2年		3年	
						単位	時間	単位	時間	単位	時間
専門分野	成人看護学	49 成人看護学概論	1	1	15	1	15				
		50 成人看護学方法論 1	2	1	30			1	30		
		51 成人看護学方法論 2	2	2	30			2	30		
		※領域横断	2・3	2	60						
					6	135					
	老年看護学	52 老年看護学概論	1	1	30	1	30				
		53 老年看護学方法論 1	1	1	30			1	30		
		54 老年看護学方法論 2	2	1	15			1	15		
		※領域横断	2・3	1	30						
					4	105					
	小児看護学	55 小児看護学概論	1	1	30	1	30				
		56 小児看護学方法論 1	2	1	30			1	30		
		57 小児看護学方法論 2	2	1	15			1	15		
		※領域横断	2・3	1	30						
					4	105					
	母性看護学	58 母性看護学概論	1	1	30	1	30				
		59 母性看護学方法論 1	2	1	30			1	30		
		60 母性看護学方法論 2	2	1	15			1	15		
		※領域横断	2・3	1	30						
					4	105					
	精神看護学	61 精神看護学概論	1	1	30	1	30				
		62 精神看護学方法論 1	2	1	30			1	30		
		63 精神看護学方法論 2	2	1	15			1	15		
		※領域横断	2・3	1	30						
					4	105					
	*領域横断科目 健康状態と状況 に応じた看護	64 急激な健康状態の変化と看護	2	1	30			1	30		
		65 継続治療が必要な対象への看護	2	1	30			1	30		
		66 エンドオブライフケア	2	1	30			1	30		
67 薬物療法と看護		2	1	30			1	30			
68 医療安全		2	1	30			1	30			
69 リフレクティブ・プラクティス		3	1	30					1	30	
					再掲6	180					
看護の統合と実践	70 臨床判断 1	1	1	15	1	15					
	71 臨床判断 2	2	1	30			1	30			
	72 看護研究	2	1	30			1	30			
	73 災害看護・国際看護	3	1	30					1	30	
	74 看護管理・看護展望	3	1	15					1	15	
					5	120					
		専門分野 小計		44	1,095						
専門分野 臨地実習	基礎看護学	75 基礎看護学実習 I	1	2	90	2	90				
		76 基礎看護学実習 II	2	2	90			2	90		
	地域・在宅看護論	77 地域・在宅看護論実習 I	1	1	30	1	30				
		78 地域・在宅看護論実習 II	3	1	45					1	45
		79 地域・在宅看護論実習 III	3	2	90					2	90
	成人看護学	80 成人・老年看護学実習 I	3	2	90					2	90
		81 成人・老年看護学実習 II	3	2	90					2	90
	老年看護学	82 老年看護学実習	3	2	90					2	90
	小児看護学	83 小児・母性看護学実習 I	3	2	90					2	90
	母性看護学	84 小児・母性看護学実習 II	3	2	90					2	90
	精神看護学	85 精神看護学実習	3	2	90					2	90
	看護の統合と実践	86 多職種連携実習	3	1	45					1	45
		87 統合実習	3	2	90					2	90
			臨地実習 小計		23	1,020					
		総計		103	2,955	44	1,095	38	975	21	885

キャンパスライフ

Campus life

宣誓式

1年生

看護の対象である人間（自他ともに）と生活者としての視点、看護の概念や基本的看護技術を学びます。

膨大な学習量にとまどいながらも憧れの看護師を目指し、講義や技術演習に臨みます。またクラスメイトや先輩、先生、多くの方との様々な関わりを通して、時には自分とも向き合い、感性を培い人間性を深めていきます。



4月

Apr.

入学式・交流会

6月

Jun.

学外散策（2年）

5月

May

8月

Aug.

夏休み

7月

Jul.

学校公開

学校公開

前期試験

9月

Sep.

1年春、
消防訓練



春、2年生から1年生へベッドメイキング伝授





2年生

看護に必要な専門分野の学習を深めます。
さらに、領域横断科目を学び、対象の状態
と状況を理解し、最善で最良な看護に繋げて
考えられる思考を培います。

学校祭



食生活改善推進事業



丹後の郷土料理
ばら寿し調理講習



10月
Oct.

宣誓式(1年)

12月
Dec.

学校祭

冬休み

11月
Nov.

1月
Jan.

後期試験

2月
Feb.

看護師国家試験受験

3月
Mar.

卒業式(3年)

3年生

ほとんどの時間を臨地実習で費やします。
多岐にわたる実習施設において様々な看護の経験
を通して基礎的な実践力を学び、さらに専門職業人
として、管理や生涯学び続けることの大切さを学び
ます。また並行して、看護師国家試験の学習も進めます。
3月、本校を巣立つことに誇りを持ち、大志を抱
き卒業します。



いざ!
国家試験会場へ出陣!



卒業生からのメッセージ

Message

丸岡 来柚季

綾部市立病院

初めての臨地実習では、緊張しながらも患者さんについて知ろうと、一生懸命コミュニケーションを行ったことを今でもよく覚えています。

看護師になってからも患者さんとのコミュニケーションはとても大切だと感じます。

患者さんは病気や治療、今後の生活について不安を持っておられるので、思いを傾聴し患者さんに寄り添うことができるよう日々看護しています。



森嶋 友子

京丹後市立弥栄病院

看護師になり2年が経ちましたが今も毎日が悩み、勉強の日々です。しんどい時もありますが看護学生時代の学びを思い出したり職場の先輩方に助けをもらいながら自分の目指す看護師像へ努力の最中です。みなさんも頑張ってください。



武野 勇大

京丹後市立久美浜病院

京都府立看護学校卒業後は京丹後市立久美浜病院で働いています。学校では三年間のカリキュラムの中で看護師になるための勉強が詰め込まれています。大変なことも多いですがそれが看護師として働く上でとても役に立ちます。看護師になる上で必要な知識、技術、精神を学べるよい学校だと思います。



梅田 広美

市立福知山市民病院

私が看護を行う中で大切にしていることは、患者さんやご家族の思いに寄り添い、最期までその人らしく過ごすことが出来るように看護をしたいと思っています。重症集中治療が必要な患者さんは、鎮静していることが多く、自身の思いを話すことが出来ません。私はそのような状況でも患者さんがどのような人生を歩んで来られ、どのように今の状況を感じるのかを考えるようにしています。長い闘病の結果、退院されていく患者さんやご家族より「ありがとう」の言葉や元気になった姿で会いに来て下さる時にははすごくやりがいを感じます。



山田 千恵

京都府立医科大学附属北部医療センター

助産師は、全ての女性の生命と健康を守る職業です。病院では、主に周産期にある女性のケアを行っています。一生に一度の分娩に携わり、命の誕生の瞬間に立ち会えることは言葉では表せない感動と幸福感を与えてくれます。女性が母親へと大きく変化していく大切な時期に、寄り添い支援していくやりがいのある素敵な職業です。



※勤務先はR4年3月のものです。

学生が丹後の魅力を紹介します！

Charm introduction



伊根の舟屋。
伊根地区に立ち
並ぶ独特の伝統
的建造物です。



宮津市須津の
『イチヨウ並木』。
映えスポットです！



丹後町袖志
の棚田。『日本の
棚田百選』にも
認定されて
います。



網野町夕日ヶ浦の
ブランコ『ゆらり』。
気分爽快です！



由良川に掛かる
長い鉄橋。
人気の撮影
スポットです！



「一字観公園」
からの眺めは
最高です！

成相寺の
五重塔。秋には
ライトアップが
幻想的です。



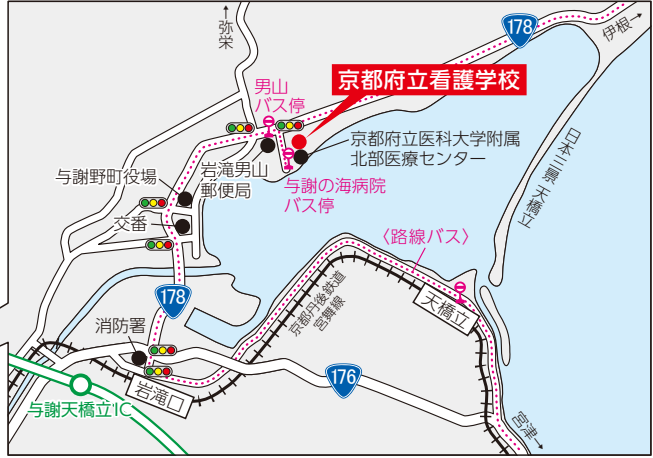
ご存知
「股のぞき」！
素晴らしい
景色です。



シーカヤック(天橋立アクティビティセンター)

Access

京都丹後鉄道「天橋立駅」下車、
丹後海陸交通バスにて伊根方面へ15分
(約7km)、「与謝の海病院」下車。



〒629-2261 京都府与謝郡与謝野町字男山455
 TEL: 0772-46-3258 / FAX: 0772-46-6234
 E-mail: kpsn@furitu-kango.ac.jp
 URL: <http://www.pref.kyoto.jp/kangaku/>